

Strategic Programs on Environmental Endocrine Disruptors '98

- 平成10年度山口県の文書より
- 人や野生生物の内分泌作用を攪乱し、人の健康や生態系に悪影響を及ぼす**可能性のある内分泌攪乱化学物質**、いわゆる環境ホルモン対策については、10年6月、庁内の関係課及び環境保健研究センターで構成する環境ホルモン問題連絡会を発足し、これまで3回の会合を持つなど新たな科学的知見等の情報収集に努め、適切な対応方法を検討していくこととしている。